

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公表番号】特表2017-532537(P2017-532537A)

【公表日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-042

【出願番号】特願2017-511250(P2017-511250)

【国際特許分類】

G 01 S 5/02 (2010.01)

H 04 W 24/10 (2009.01)

【F I】

G 01 S 5/02 Z

H 04 W 24/10

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月4日(2018.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モバイルデバイスにおけるクラウドソーシングの方法であって、

前記モバイルデバイスにおいて、ベニューのエリア内を移動しながら1つまたは複数のワイヤレス送信機の送信の測定値を収集することと、

前記1つまたは複数のワイヤレス送信機に少なくとも部分的に基づいて測位支援データを計算する際に使用するために、前記収集された測定値を備えるクラウドソーシングサーバに1つまたは複数のメッセージを通信することと

を備え、

前記クラウドソーシングサーバによって指示される前記ベニューの少なくとも1つの部分において測定値の前記収集を抑制することによって特徴付けられる、  
方法。

【請求項2】

前記1つまたは複数のメッセージが、前記ベニュー内の推定「グランドトゥルース」ロケーションとペアにされた前記収集された測定値を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記モバイルデバイスの推定ロケーションをジオフェンスと比較することに少なくとも部分的に基づいて、前記モバイルデバイスが前記少なくとも1つの部分の中に位置しているかどうかを決定することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記測定値の収集を前記抑制することが、前記クラウドソーシングサーバによって公開される「ブラックリスト」で識別される1つまたは複数のエリアにおいて収集を抑制することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記測定値の収集を前記抑制することが、前記ベニューの前記少なくとも1つの部分から通信される前記1つまたは複数のメッセージの伝送レートを下げるこことをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記測定値の収集を前記抑制することが、前記モバイルデバイスのタイプ、前記モバイルデバイスのメーカー、前記モバイルデバイスのモデル、またはそれらの任意の組合せのうちの少なくとも1つに、少なくとも部分的に基づいて収集を抑制することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記測定値が、RSSI関係の測定値、RTT関係の測定値、またはそれらの任意の組合せのうちの少なくとも1つを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記1つまたは複数のワイヤレス送信機が、1つまたは複数のIEEE 802.11 Wi-Fi(登録商標)アクセスポイントを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記測定値を前記収集することが、前記クラウドソーシングサーバによって公開される「ホワイトリスト」に少なくとも部分的に基づいている、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記1つまたは複数のメッセージが、1つまたは複数のジオタグ付けされたメッセージを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記1つまたは複数のメッセージを前記通信することが、前記1つまたは複数のワイヤレス送信機の検出される信号強度に少なくとも部分的に基づいている、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記1つまたは複数のメッセージを前記クラウドソーシングサーバに前記通信することが、前記クラウドソーシングサーバによって公開される「ホワイトリスト」、前記クラウドソーシングサーバによって公開される「ブラックリスト」、ジオフェンス、またはそれらの任意の組合せのうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいている、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

モバイルデバイスであって、

前記モバイルデバイスにおいて、ベニューのエリア内を移動しながら1つまたは複数のワイヤレス送信機の送信の測定値を収集するための手段と、

前記1つまたは複数のワイヤレス送信機に少なくとも部分的に基づいて測位支援データを計算する際に使用するために、前記収集された測定値を備えるクラウドソーシングサーバに1つまたは複数のメッセージを通信するための手段と  
を備え、

前記クラウドソーシングサーバによって指示される前記ベニューの少なくとも1つの部分において測定値の前記収集を抑制するための手段によって特徴付けられる、

モバイルデバイス。

【請求項14】

電子通信ネットワークにより前記クラウドソーシングサーバと通信し、

前記ベニューの前記エリア内を移動しながら1つまたは複数のワイヤレス送信機の前記送信の前記測定値を収集し、

前記1つまたは複数のワイヤレス送信機に少なくとも部分的に基づいて測位支援データを計算する際に使用するために、前記収集された測定値を備える前記クラウドソーシングサーバに前記1つまたは複数のメッセージを通信する

ワイヤレストランシーバを備え、

前記クラウドソーシングサーバによって指示される前記ベニューの前記少なくとも1つの部分において前記測定値の前記収集を抑制する

ように構成された1つまたは複数のプロセッサによって特徴付けられる、

クラウドソーシングのための、請求項13に記載のモバイルデバイス。

【請求項15】

プロセッサによって実行可能なコードを有する非一時的記憶媒体であって、モバイルデバイスにおいて、プロセッサによって実行されると、前記コードが、前記プロセッサに、

前記モバイルデバイスにおいて、ベニューのエリア内を移動しながら 1 つまたは複数のワイヤレス送信機の送信の測定値を収集することと、

前記 1 つまたは複数のワイヤレス送信機に少なくとも部分的に基づいて測位支援データを計算する際に使用するために、前記収集された測定値を備えるクラウドソーシングサーバに 1 つまたは複数のメッセージを通信することと

を行わせ、

前記コードはさらに、前記クラウドソーシングサーバによって指示される前記ベニューの少なくとも 1 つの部分において測定値の前記収集を抑制すること前記プロセッサに行わせることを特徴とする、

ような、非一時的記憶媒体。